

(ご案内)

学校法人名城大学  
丸善雄松堂株式会社  
西日本電信電話株式会社

## ICT スマート大学構想実現に向けた新たな大学図書館のカタチ 名城大学『ナゴヤドーム前キャンパス図書館』

- ① 国内最大 約 5,000 冊の IC タグ棚アンテナ書架の運用を開始
- ② 国内最大 18,000 人の学生・教職員を対象に「電子図書館システム」の運用を開始
- ③ 図書館利用情報の可視化・分析による教育の質向上と EM/IR を推進

～ 報道関係者様向け施設見学会《4月21日(木)》のご案内～

学校法人名城大学（本部：愛知県名古屋市天白区／理事長 小笠原日出男／以下、名城大学）はICT（情報通信技術）環境の一層の充実と整備を図ることを目的に、2014年2月にNTT西日本（本社：大阪府大阪市中央区馬場町／社長 村尾和俊）と包括連携協定を締結し、ナゴヤドーム前キャンパス開設に合わせ ICT 環境の整備充実に取り組んでまいりました。

今回その一環として、新キャンパス内に設置した図書館で、丸善雄松堂株式会社（本社：東京都港区／代表取締役社長 松尾英介／以下、丸善雄松堂）が提供する『IC タグ・システム（棚アンテナ）』や『電子図書館サービス』を活用した新たな大学図書館として運用を開始します。

そこで、開設を機にこの図書館の設備や機能について報道関係者の皆様を対象とした施設見学会を開催しますので、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

### 1. 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス概要

#### 「人と、地域と、世界とつながる」創造型キャンパス

2016年4月、「キャンパスから地域へ、キャンパスから世界へ」をコンセプトに新キャンパスを開設しました。このキャンパスでは外国語学部の新設のほか 2017年には人間学部・都市情報学部・人間学研究科・都市情報学研究科が移転します。3学部2研究科が融合した創造型キャンパスで、世界で活躍できる人材の輩出をめざします。

《概要》

- 名称 名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス
- 所在地 名古屋市東区矢田南 4-102-9
- 面積 延床面積 約 3万 3,000 m<sup>2</sup> 敷地面積 約 1万 8,000 m<sup>2</sup>
- 学部 外国語学部 人間学部（2017年4月移転） 都市情報学部（2017年4月移転）
- 研究科 人間学研究科（2017年4月移転） 都市情報学研究科（2017年4月移転）

※ 詳細については名城大学ホームページ (<http://www.meijo-u.ac.jp/>) を参照願います。

## 2. 名城大学の「ICT スマート大学構想」実現に向けた新しい大学図書館

「学術情報基盤の一元管理と効率的・効果的運用の支援」および今回新設したナゴヤドーム前キャンパス図書館については、電子図書館等の機能を設けることで、収集された様々な情報を活用し、書籍の配置や選定をはじめ図書館としての機能を充実させることはもとより、教育・研究・社会貢献といった大学の業務改善や意思決定の支援情報の加工・収集・分析・評価・活用・提案などの中核を担うことを目的としています。



### ■名城大学の「ICT スマート大学構想」とは

「穏健中正で実行力に富み、国家、社会の信頼に値する人材を育成する」を立学の精神とする名城大学は、学生一人ひとりの個性を尊重し、学歌に謳われている「自由の学府 名城大学」として、教育、研究、社会貢献（3ミッション）に邁進しております。

開学 100 周年を迎える 2026 年を目標年とする戦略プラン、MS-26（Meijo Strategy-2026）は、「生涯学びを楽しむ」ことを大学・高校に関わる全ての人達と共有したい価値観とし、「多様な経験」を通して、学生が大きく羽ばたく「学びのコミュニティ」を創り広げることが VISION としており、3 ミッションをさらに確実にするため今春、名古屋市東区にナゴヤドーム前キャンパスを開設すると同時に外国語学部を設置。

ICT スマート大学構想は、(1) データの情報化と利活用による教育・研究・社会貢献への取り組み、(2) 学生及び研究者の学術研究活動を支える学術情報基盤づくり、の二本を柱としています。

### 3. 丸善雄松堂が提供する電子図書館サービス

丸善雄松堂は、名城大学の ICT スマート大学構想の二本の柱を実現すべく、4 月開設のナゴヤドーム前キャンパス図書館で、自社及び親会社である大日本印刷株式会社の技術や、関連会社である京セラ丸善システムインテグレーション株式会社の電子図書館プラットフォーム「BookLooper」、帝人株式会社の RFID (※1) 棚管理システム「レコピック (RecoPick®)」などを最大限活用した企業連合で、以下のサービスを中心として支援します。

- ① IC タグシステム (棚アンテナ) を活用した図書利用状況の把握
- ② 電子図書館サービス (電子書籍・教科書などの学術情報コンテンツ)
- ③ 図書館運営業務と学習支援サービスの受託

※1 : 電波を用いて ID 情報を埋め込んだ RF タグのデータを非接触で読み取るシステムのこと。

### 4. 丸善雄松堂と NTT 西日本と共同で図書館の利用情報を活用した、 教育の向上と EM/IR の推進

丸善雄松堂は学生の図書館利用/図書貸出などの情報と学生情報を組み合わせ、図書の利用分析や図書館利用と学生への学習支援/サービス向上のための基礎情報として活用します。また NTT 西日本はこれらの情報に加え、その他学内情報との関係分析を始めとした情報を多角分析し、名城大学はこれらを教学 IR (※2) や学生一人一人の EM (※3) の推進に活用する予定です。

※2 : 定量的・定性的なデータをもとに効果的な対策を立案・実施するための諸活動のこと。

※3 : エンロールマネージメント : 大学における学生支援の取り組みの一つ。大学全体で各個人ごとに学力・就職・生活などの面からサポートすること。

### 5. 報道関係者様向け施設 (図書館) 見学会の開催

今回、ナゴヤドーム前キャンパスの開設にあわせ、以下のとおり報道関係者様を対象に「施設 (図書館) 見学会」を開催しますので、ご案内いたします。

- 件名 : 名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス ICT を活用した新たな大学図書館
- 内容 : (1) 図書館に関する説明および施設紹介 <説明者 : 名城大学>  
(2) 図書館内 ICT サービスの紹介 <説明者 : 丸善雄松堂>
  - ① IC タグシステム (棚アンテナ) を活用した図書館利用状況の把握
  - ② 電子図書館サービス (電子書籍・教科書などの学術情報コンテンツ)
  - ③ 図書館の運営業務と学習支援サービスの受託(3) 図書利用情報を活用した教育向上と EM/IR の推進 <説明者 NTT 西日本>
- 時期 : 2016 年 4 月 21 日 (木) 11 : 00 ~ 12 : 00 (※ 受付 10 : 30 ~)
- 場所 : 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス東館 1F 図書館 《名古屋市東区矢田南 4-102-9》  
※参加ご希望の方は、別紙「参加申込書」をお送りいただきますようお願いいたします。

◎本件に関するお問い合わせ先

NTT 西日本 名古屋支店 広報担当  
担当 : 池ヶ谷 TEL : 052-291-2131

丸善雄松堂 経営管理部  
担当 : 川澄 TEL : 03-6367-6006

FAX : 052-264-9096

名城大学ナゴヤドーム前キャンパス図書館

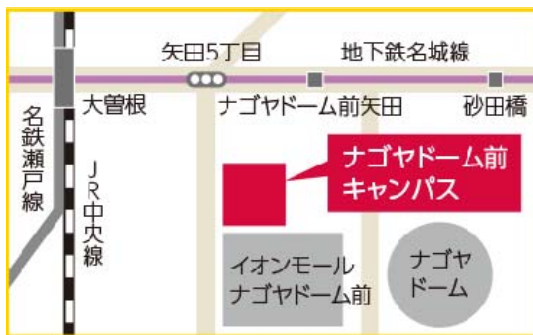
## 報道関係者様向け施設見学会参加申込書

ご出席いただけます場合は、4月20日（水）までに本書にてご通知頂きますよう、お願い申し上げます。

日時：平成28年4月21日（木）11:00～12:00 予定（受付10:30～）

場所：名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス 東館1F 図書館

●ナゴヤドーム前キャンパスへのアクセス



●キャンパス内のご案内



- ◎地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅から徒歩約3分
- ◎ご来場の際は恐縮ですが公共の交通機関等のご利用をお願いします。

御社名	
ご所属	
連絡先	
御名前	(同行予定人数 名)